事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第2年度分

1 事業者の概要

事	業	者	の	名	称	ヤマト運輸株式会社							
市	市内代表事業所の名称					ヤマト運輸株式会社 宮城主管支店							
市	市内代表事業所の所在地				E地	宮城県仙台市泉区明通3-3-1							
主	主たる事業				業	一般貨物自動車運送業							
							条例第2条第5号イに該当する特定事業者						
丰	坐 ⇒	÷ 0	⇒大 1/2	当 要	<i>(</i> +-		条例第2条第5号ロに該当する特定事業者						
7	未 1	1 0)	以	コ 安	17	0	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者						
							条例第15条第1項に該当する一般事業者						
温排た	室 出 め		果 卯 甚 本	ガ 制 ズ 方	スの針	用量等 【基本 1、事 2、事	は、地球環境の保全に貢献するため、以下の基本方針に基づきエネルギー使 等の削減に努めます。 方針】 業活動を通して、社員ひとり一人が環境保全に取り組みます。 業活動を通じた環境保全活動を定期的に見直し、継続的な改善に努めます。 境保全に関連すりる法規制を遵守します。						

2 温室効果ガスの排出状況等

						1/1/								
							基準年度	2019	年度	基準排出量	5,204 t-CO ₂	基準原単位	0.0003557	
	室	効減	果			の標	目標年度	2022	年度	目標排出量	5,048 t-CO ₂	目標原単位	0.000345	
		1/2/4				.NY.		2022		削減率	2.99 %	削減率	3.00 %	
温排							第1年度	2020	年度	排出量	5,232 t-CO ₂	排出原単位	0.000348	
										削減率	-0.54 %	削減率	2.16 %	
				ガ状	ス		排出量等の 増減理由							
						の 況	第2年度	2021		排出量	5,406 t-CO ₂	排出原単位	0.0003384	
	室	効出	果					2021		削減率	-3.89 %	削減率	4.86 %	
		111					排出量等の 増減理由	と、グノ	レープ	会社の統合	月者が増え、宅急便西で管理台数が増加し 日本が増加した。			
							第3年度	2022 年	左曲	排出量	t-CO ₂	排出原単位		
									午及	削減率	%	削減率	%	
							排出量等の 増減理由							

3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

(三年//J/K/33/(02 J/) 田 J/小	基準年度	100 %	目標年度	100 %	
	第1年度	100 %		の 基準年度及び第1年度ともに基本対策 施済み。	
基本対策の実施状況	第2年度	100 %	実施状況の 説明等	基準対策は基準年度から引き続き実施済 み。	
	第3年度	%	実施状況の 説明等		

		実施状況	
	エネルギー使用量の見え	実施済	
	燃費向上のための装置等	実施済	
選択対策の実施状況	最適運行ルート選択		実施済
	モーダルシフトの推進	実施済	
	項目	具体の取り組み内容	実施状況
	従業員の自動車利用の 抑制、公共交通機関の 利用促進	地下鉄泉中央駅と会社間を、社員送迎用のマイクロバスで定期運行	実施済
その他の対策の	環境教育・学習の実施 (従業員以外を対象にし たもの)	クロネコ環境教室を小学生を対象に実施 ※コロナの影響で実施を見合わせ中	実施済
7 7 17 11 11	その他地球温暖化を防 止する対策の実施	住宅密集地では、集配車を使用せず台車や 自転車を使用して、荷物の配達を実施して いる。	実施済